

栃木県わがまち未来創造事業実績書(市町総括表)
【**単独**・連携事業】

市町名	矢板市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	矢板たかはらマラソン大会	総事業費	6,931,092					6,931,092
		うち市町支出額	2,500,000					2,500,000
		うち県交付金	1,000,000					1,000,000
2	たかはらやまトライアスロンin矢板	総事業費	5,544,824					5,544,824
		うち市町支出額	450,000					450,000
		うち県交付金	225,000					225,000
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	12,475,916	0	0	0	0	12,475,916
		うち市町支出額	2,950,000	0	0	0	0	2,950,000
		うち県交付金	1,225,000	0	0	0	0	1,225,000

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	矢板市
事 業 名	矢板たかはらマラソン大会
事業主体の名称	矢板たかはらマラソン大会実行委員会
代表者の名称	会長 渡辺 清二
事業主体の所在	矢板市矢板106番地2
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:参加者の健康保持増進を図るとともに、生涯にわたるスポーツに親しみきっかけ作りの機会創設による本市の生涯スポーツの推進を目的とし、さらには市内外からマラソン愛好者を募って大会を開催することにより、参加者同士の多地域間交流の場を提供するとともに、矢板市のイメージアップ・PRに寄与する。 ・設立年月日:平成2年4月1日 ・構成員等:市陸上競技協会を中心に市体育協会加盟団体全体で大会運営にあたっている。
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>全国的な人口減少社会の中、矢板市においても人口減少やそれに伴う地域の活力低下などが懸念されており、人口流出の抑制や交流人口の増加など、人口減少に歯止めをかけるため、スポーツツーリズムを推進している。</p> <p>そこで、矢板市の掲げる市民ひとり1スポーツの趣旨に則り、だれもが気軽に楽しめるスポーツであるマラソンを通し、生涯スポーツの推進及び健康の保持増進に取り組むとともに、交流人口の増加に向けた観光施設及び交流イベントへの誘客を図るため、平成2年度より本大会が始まり、今年で第27回を迎える。</p> <p>本大会は、参加者の約7割が市外から(内県外が約3割)となっており、参加者同士の多地域間交流の場としての機能を果たしているほか、本市のイメージアップ・PRに寄与している。</p> <p>これまでの取組みにおいて、大会参加者の市内周遊や施設利用等において一定の効果は認められるものの、継続的な再訪や市内周遊には至っておらず、効果を高めるためにも、情報発信の更なる取り組みを進める必要がある。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソンへの参加を通して、参加者の健康志向の高まりや健康の保持増進をはかる。 ・市内外の参加者同士の交流を促進する ・市内施設の利用を促すとともに、本市の魅力PRするための情報発信に取り組む。
事業概要	<p>①大会のプログラム作成、PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会の開催に向けて、実行委員会において内容を検討した。 ・大会の参加者を募るため、HPやランナー向けのウェブサイトにおいて告知・募集した。 <p>②大会を以下の内容で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技種目は、ハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロ、2キロで行った。 ・競技種目の各クラスごとに表彰を行い、記念品として地元特産品を贈呈した。 ・完走者には記録証を授与した。 ・参加記念品を複数品目からの選択式とし、参加者に贈呈した。 <p>③観光PRの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会プログラムへの観光情報掲載や、大会当日に参加者に観光パンフレットを配布するなど、大会時の市への来訪にあわせて、市内観光を促すための取組みを行った。 ・市外から本市を訪れる参加者が、市内周遊や施設の利用を促進するため、市の特産品であるりんごの試食等による本市の魅力PRや、温泉施設等の各種割引券の配布等を行った。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標 ⇒ 『来てもらう、住んでもらう人の流れをつくる』</p> <p>数値目標 ⇒ 交流人口数(人) 現状値(H26)1,458,772 → 2,000,000(H31)</p> <p>KPI ⇒ スポーツ交流人口(人) 現状値(H26) - → 200,000(H31)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容	①プログラム等の作成 ②大会の実施 ③観光PRの実施				
事業費	6,931,092			6,931,092	
市町支出金 (ソフト事業分)	2,500,000			2,500,000	
うち県交付金	1,000,000			1,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0			0	
うち県交付金	0			0	
その他自主財源等	4,431,092	0	0	4,431,092	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	生涯学習課スポーツ担当
担当者名	主任 黒崎 剛生
電話	0287-43-6218
FAX	0287-43-4436
E-mail	svougaigakusyuka@city.yaita.tochigi.jp

栃木県がまち未来創造事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	矢板市
事業名	たかはらやまトライアスロンin矢板
事業主体の名称	たかはらやまトライアスロン実行委員会
代表者の名称	実行委員長 高橋 孝旨
事業主体の所在	矢板市本町4-29
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:トライアスロンを通じて市内の各団体、そして市民と共に豊かな自然・隣接する観光地への地理的条件も含めた矢板の良さを県内外にPRしていく ・設立年月日:平成5年1月1日 ・構成員等:青年会議所メンバーなど約20人
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>全国的な人口減少社会の中、矢板市においても人口減少やそれに伴う地域の活力低下などが懸念されており、人口流出の抑制や交流人口の増加など、人口減少に歯止めをかけるため、スポーツツーリズムを推進している。</p> <p>そこで、豊かな自然の中でのスポーツを通じて市の魅力を発見・共感ひいては本市の良さを県内外にPRしていくとともに、交流の促進を図るため平成5年度より本大会が始まり、今回で24回目を迎える。</p> <p>当事業は県内唯一の一般競技大会として、県内外から参加者を集める大会となるだけではなく、県のトライアスロン選手権大会を兼ねており、県内の参加者に強くアピールする大会としても効果を発揮している。</p> <p>また、表彰式にあわせて、選手の健闘を称えるパーティーを開催することで、市の特産品等を楽しんでもらうとともに、選手やボランティアの交流の場をつくり出しているが、地域との交流が進んでいない。そのため、今後も矢板の良さをPRする取組を進めるとともに、参加者と地域との交流を活発化させることが課題である。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じて、豊かな自然、隣接する観光地への地理的条件などを含めた"矢板の良さ"を県内外にPRしていく ・県内外からの参加者と地域との交流を活発化させる
事業概要	<p>「たかはらやまトライアスロン」を実施するとともに、市の特産品や市内及びその周辺の観光をPRすることにより、矢板市の魅力を伝えるための取組を行う。また、一層地域に根差した大会とするため、選手を応援するギャラリーを増やすための取組を実施した。</p> <p>①大会のPR及び情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外のトライアスロンに関係する団体に対し、本大会の告知やポスター等の提供を行った。 ・大会HPや外部サイトを活用して情報発信及び参加者の募集を行った。あわせて、大会HPのリニューアルを検討した結果、平成29年度の募集に向けて、HPの一部を修正する方針とした。 <p>②大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の地形を活かしたコースにおいて、「オリンピックタイプ」、「スプリントタイプ」、「リレーの部」、「キッズの部」のカテゴリに分けて大会を開催した。 <p>③市のPR及び観光誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会参加者向けに市の特産品や観光地のPRを行うほか、表彰式にあわせて矢板市産の食材を使った料理をふるまうパーティーを行うことにより選手やボランティアの交流を図った。 ・市内で同月中に開催される「ふるさとまつり」、「やいた八ヶヶ原ヒルクライムレース」等と提携し、市内外に本大会をPRするとともに、同月中に市内で開催されるスタンプラリーのチェックポイントに本大会の会場を加えることにより日頃トライアスロンに参加しない方達にも興味を持ってもらうためのきっかけづくりを行った。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標 ⇒ 『来てもらう、住んでもらう人の流れをつくる』</p> <p>数値目標 ⇒ 交流人口数(人) 現状値(H26)1,458,772 → 2,000,000(H31)</p> <p>KPI ⇒ スポーツ交流人口(人) 現状値(H26) - → 200,000(H31)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度			支援期間の 事業費計	
事業内容					
	①大会のPR及び情報発信 ②大会の開催 ③市のPR及び観光誘客促進				
事業費	5,544,824			5,544,824	
市町支出金 (ソフト事業分)	450,000			450,000	
うち県交付金	225,000			225,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0			0	
うち県交付金	0			0	
その他自主財源等	5,094,824	0	0	5,094,824	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	商工林業観光課 観光工業担当
担当者名	江連 遥
電話	0287-43-6211
FAX	0287-44-3324
E-mail	svoukou@city.yaita.jg.jp